

6月定例会の報告

6月5日から6月25日までの21日間、令和2年第4回下呂市議会定例会を開催し、新型コロナウイルス感染症拡大防止などに関連した補正予算や、条例改正など30議案を可決、承認しました。

また、4年任期となる、下呂市選挙管理委員・同補充員の選挙、及び下呂市公平委員会委員の選任を同意しました。

最終日には、議会の公正性、透明性を高めるための議会委員会条例の改正議案が議会改革特別委員会から提出され、全会一致で可決しました。

上程議案と審議結果

○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議 案 名	審議結果
専決処分の承認について（下呂市税条例の一部を改正する条例について） 地方税法の一部改正に伴う条例の一部改正の専決処分について承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
専決処分の承認について（令和2年度下呂市一般会計補正予算（第5号）） 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金などの補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	
専決処分の承認について（令和2年度下呂市一般会計補正予算（第6号）） 新型コロナウイルス感染症に関連し、影響を受けた事業者への運営支援事業交付金の補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	
下呂市公平委員会委員の選任について 曾我博男さん、田口則夫さん、西田孝之さんを公平委員会委員として選任するため同意を求めるもの。	同意 (全会一致)
幸田2、6号線電線共同溝整備工事請負契約の締結について 幸田2、6号線電線共同溝整備工事請負契約を松田建設株式会社と締結するもの。	可決 (全会一致)
下呂市地域コミュニティ施設設置条例の一部を改正する条例について 公の施設の見直し方針に基づき下呂市野尻集会所を地域に譲与するため条例の一部を改正するもの。	
下呂市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について 感染症防疫作業手当の額を人事院規則に合わせるため条例の一部を改正するもの。	
下呂市健康づくり推進協議会設置条例の一部を改正する条例について 下呂市自殺対策行動計画で、下呂市健康づくり推進協議会が推進体制に定められたため、条例の一部を改正するもの。	
下呂市看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例について 下呂市看護師等修学資金貸与者の就業対象病院等を拡充するため、条例の一部を改正するもの。	
下呂市保育の必要性の認定に関する条例の一部を改正する条例について 認可外保育施設等における無償化の給付を受けるための保育の必要性の認定に関する基準について条例の一部を改正するもの。	
下呂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正に伴い条例の一部を改正するもの。	
下呂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について 非常勤消防団員及び消防作業従事者等の損害補償に係る補償基準額が改正されたことにより条例の一部を改正するもの。	
財産の譲与について 下呂市野尻集会所を野尻区に譲与するもの。	
令和2年度下呂市一般会計補正予算（第7号）※	
令和2年度下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	
令和2年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市学校給食費特別会計補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市水道事業会計補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市下水道事業会計補正予算（第1号）	
令和2年度下呂市立金山病院事業会計補正予算（第1号）	
4月定期異動に伴う職員給与・共済費・退職手当組合負担金・新型コロナウイルス感染症対策関連経費の補正 ほか。	
財産の取得について 消防ポンプ自動車(CD-I型)1台を購入するもの。	
財産の取得について 災害対応特殊水槽付ポンプ自動車(II型)1台を購入するもの。	

前ページに続き全会一致で可決した議案【①は市長提出議案 ②は議長提出議案 ③は委員会提出議案】

	議案名	審議結果
①	下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設（土木）工事請負契約の締結について 下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設（土木）工事を曙・金子・日産特定建設工事共同企業体と締結するもの。	可決 (全会一致)
	下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設（建築）工事請負契約の締結について 下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設（建築）工事を日産・金子・曙特定建設工事共同企業体と締結するもの。	
	下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について 新型コロナウイルス感染症の影響による保険税の減免について条例の一部を改正するもの。	
	下呂市介護保険条例の一部を改正する条例について 新型コロナウイルス感染症の影響による保険税の減免について条例の一部を改正するもの。	
	令和2年度下呂市一般会計補正予算（第8号）※ 新型コロナウイルス感染症対応（新たな感染症の発生防止、市民生活・社会経済活動の回復支援）にかかる経費を補正するもの。	
	令和2年度下呂市学校給食費特別会計補正予算（第2号） 子育て世帯の支援として、小学校・中学校・特別支援学校の給食費3か月分を無償化するもの。	
	下呂市選挙管理委員の選挙について 議長の指名推薦により選挙を行い、小林茂さん、田口耕市さん、細江錬治さん、大前ひろみさんを当選人とするもの。	
②	下呂市選挙管理委員補充員の選挙について 議長の指名推薦により選挙を行い、島良直さん、遠藤卓さん、石神伝さん、今井学さんを当選人とするもの。	4名の当選人が決定
③	下呂市議会委員会条例の一部を改正する条例について 議会の公正性、透明性を高めるため条例の一部を改正するもの。	可決 (全会一致)

※中島新吾議員、鷲見昌己議員から賛成討論あり。

○報告案件

議案名
令和元年度下呂市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
令和元年度下呂市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
令和元年度下呂市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

総務教育民生常任委員会

6月19日、委員会を開催し、付託された10議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

『下呂市地域コミュニティ施設設置条例の一部を改正する条例について』（公の施設の見直し方針に基づき、野尻集会所を地域に譲与するため条例を改正するもの）

Q 地域へ譲与後に大規模修繕も見込まれるが、そういった場合の対応は。

A 施設修繕に係る補助制度がありますので、その活用により地域で実施していただきたいと思います。

『下呂市看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例について』（看護師等修学資金の貸与者の就業対象病院等を拡充するため条例を改正するもの）

Q 修学資金の貸与を受けるには、市立病院等において従事する意思がある者となっているが、今回の改正でどう拡充されるのか。

A これまでは、従事先として市立病院・診療所、下呂温泉病院だけでしたが、市内の精神科の病院も対象に加えるものです。

『下呂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について』（消防団員等の損害補償の基準となる補償基準額を引き上げる

ため条例を改正するもの）

Q 損害補償の支給を受けることができる消防団員の範囲は。

A 新しく設けた再任用基本団員を含め、すべての消防団員が対象となります。

『下呂市介護保険条例の一部を改正する条例について』（新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対し、介護保険料を減免するため条例を改正するもの）

Q 新型コロナウイルス感染症の影響を減免対象とすることについて、どのようにわかりやすく周知されるのか。

A 高齢者世帯へは市職員が訪問して、制度の説明や手続きのサポートなどに取り組んでいきたいと考えています。

産業経済常任委員会

6月22日、委員会を開催し、以下の2事項について、執行部から説明を受けました。

①下呂市被覆型一般廃棄物最終処分場建設工事の概要及び中山浄化園改修事業基本計画策定業務の委託について

②令和元年度下呂市入込・宿泊数について
その他、今年度の活動方針などについて協議しました。

予算特別委員会

6月23日、委員会を開催し、付託された12議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

《下呂市職員の人数等について》

Q 職員の年齢構成で40歳以上が非常に多い。振興事務所には若い人の配置が少ないのではないかと見据えながら重点的に取り組んでいきたいと考えています。

A バランスが悪いことは承知しています。長期計画を立て将来を見据えながら重点的に取り組んでいきたいと考えています。

Q 危機管理や少子高齢化の把握、ふるさとを守るといった地域事情が分かる職員の採用も今後検討すべきではないか。

A 地元に戻り地元で頑張りたいという考え方も大事であると思います。今後においては、地域に配慮した職員採用も検討します。

《マイキー・プラットフォーム活用事業について》

Q この事業には、カードリーダーが必要となると思うが、市民には普及していない。今はカード決済よりも、スマートフォン決済の方が多くなっていると思うが。

A この事業は、国のマイナン

バーカードの普及啓発や消費拡大の目的で9月から全国的に実施されるものです。キャッシュレスでの購入やチャージを行うことで、マイナポイントが25%付与されます。例えば、2万円のチャージの場合、5千円相当のポイントが付与されます。マイキーIDの設定には、マイナンバーカードは必要ですが、スマートフォンやカード決済時には、マイナンバーカードを持ち歩く必要はありません。

《しみの湯の管理について》

Q 健康増進施設として建設された経緯を踏まえて、譲渡民営化の話を進めてほしい。

A 民間譲渡後のプールは、健康づくり事業として事業者に委託を考えています。入浴施設は、民間事業として管理運営をしていただくこととしています。プールの固定経費についても委託事業の中で対応できればと考えています。

《スクール・サポーター・スタッフ配置事業について》

Q 教員の業務負担の軽減策だと思いが。

A 人材確保として、教員を退職された11名の方にご協力していただけることとなっています。今後教職員の働き方改革に取り組んでいきます。

Q (意見) 毎日3時の児童の声による「見守り」の啓発となる同報無線放送は、市民の皆さまへの心遣いとしては、大変よいことであると思う。

議会改革 特別委員会

これまで、本会議は、地方自治法に基づいて「公開」としてきましたが、常任委員会、特別委員会等は、委員長の許可による制限された「公開」となっていました。

このため、市民の皆さまにとって身近で開かれた議会を目指した改革の一環として、6月定例会最終日に、「下呂市議会委員会条例の一部を改正する条例」を当委員会から提出し、可決しました。全員協議会についても、新たな規程を設け、すべての委員会と全員協議会は本会議同様に、原則公開となります。

また、例年、地域に出向き議会活動や市政に対するご意見などをお聞きする機会となる「市民と議会との意見交換会」を開催していますが、今年度におきましては、新型コロナウイルス感染症に配慮

し、開催を自粛することをやむなく判断いたしました。

そうした中、市民の皆さまから幅広いご意見やご提案をお気軽に申し出ただける仕組みとして、**「下呂市議会への意見・提案箱」**を設けることとしました。

お寄せいただきましたご意見やご提案に関しては、個別のご回答はいたしません。議会の中で共有させていただきながら、調査研究課題として議会委員会へ引き継いだり、市執行部に必要な対応を要請したり、市民の皆さまの貴重な声を反映した政策提言へとつながるよう努めていきたいと考えています。

※「下呂市議会への意見・提案箱」の詳細につきましては、16ページの記事をご覧ください。

新型コロナウイルス 感染症対策特別委員会

定数	13人
委員長	伊藤 厳悟
副委員長	田中 喜登
委員	議長を除く全員

活動方針

今年、新型コロナウイルス感染症が世界的にまん延し、未だ経験したことのない脅威にさらされる中、岐阜県では緊急事態宣言が4月10日に発令され、下呂市においてもそれに準拠した対応を取ることとなりました。下呂市議会においては、4月12日に選挙が行われ、新メンバーでの初議会において、「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を発足させ、市執行部とともに一丸となって、市が直面する危機的状況に対処していくため後述の決議文を全会一致で可決しました。

市民の皆さまの安心・安全な日々の暮らしを第一に考え、国や県の対策に加え市独自の様々な景気回復策や幅広い角度の生活助成金、雇用対策などスピード感を持って打ち出し、皆さまの不安を取り除くことができるよう、執行部とともに取り組んでいきます。

活動報告

〔4月30日〕

Q ゴールデンウィーク中に山菜採り、魚釣り等他県からの往来が予想されるが、現状を踏まえ、下呂市への来訪を自粛していただくよう、早急に外部に向けた情報発信を行うことを強く願います。

A ご指摘をしっかりと受け止め、今日・明日中にも動画等、様々な手段を講じて発信していきます。

〔5月8日〕

Q 国が交付する新型コロナウイルス対応地方創生交付金1兆円の概要は。

A 下呂市への交付は約1億8300万円、使途については、感染症の拡大防止や医療体制の整備、地域経済・住民生活の支援等幅広く活用できるものとなります。

〔5月25日〕

Q 3か月の臨時休校を経て学校が再開されるが、その間の授業の遅れをどのように取り戻すのか、保護者の方々も安心できるように回答をお聞かせ願いたい。

A 夏休み・冬休みの短縮と、学校行事の縮小、授業のコンパクト化などで対応していきます。

令和2年4月28日、下呂市議会は新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置し、新型コロナウイルス等の対策に関する決議を行いました。

新型コロナウイルス等の対策に関する決議

新型コロナウイルスの感染が拡大し、4月16日、国は新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、全国を対象区域とした緊急事態宣言を発出しました。同時に岐阜県は「特別警戒都道府県」に指定されました。

その中で下呂市でも自粛要請によって市民生活と地域経済に深刻な影響がもたらされています。市民は、医療はどうなるのか、くらしや雇用を守るにはどうしたらいいのか、どういう制度が使えるのかなど、不安を強めています。

市当局は新型コロナウイルス感染症に対し、全職員で対応しています。

市民の命とくらしを守るため、

- 市民の不安に応えた正しい情報の発信と周知の徹底、相談体制の整備
- 感染拡大防止のための自粛要請で収入が途絶えた事業者・個人を支援
- 子どもたちを守るための対応と支援
- 市内において感染者が出た場合と拡大防止のための対応
- 医療や介護などを継続させるための対応
- 万が一の事態を想定した対応

などを前例にとらわれず全力で取り組まれることを強く求めます。

下呂市議会は、全議員による新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を中心に市長はじめ市当局と協力して、これらの対策に取り組みます。

また、市民の皆さんの声をよく聞き、安心、安全な生活が継続できるように全力で取り組みます。

以上、決議する。

令和2年4月28日 下呂市議会